



2021年3月19日
東日本旅客鉄道株式会社
水戸支社

水戸支社の安全・安定輸送に向けた取組みについて

～常磐線いわき以北「復興の歴史」展示館開設のお知らせ～

「復興の歴史」展示館は、東日本大震災の発生から全線運転再開までに至る復興の歩みや、災害への備えを学び、風化させることなく後世へ伝承することを目的に、原ノ町運輸区の社員が力を合わせ、2019年6月に手作りの展示をはじめました。

このたび、震災から10年という節目を迎えるにあたり、新たなコンテンツを追加するなど、JR東日本グループの社員に対し安全意識のさらなる向上を図る場として開設します。

1 「復興の歴史」展示館の概要（約39.9㎡）

(1) 開設場所

原ノ町運輸区内
(住所 福島県南相馬市)

(2) 開設日

2021年3月31日（水）

(3) 展示パネル及び映像動画

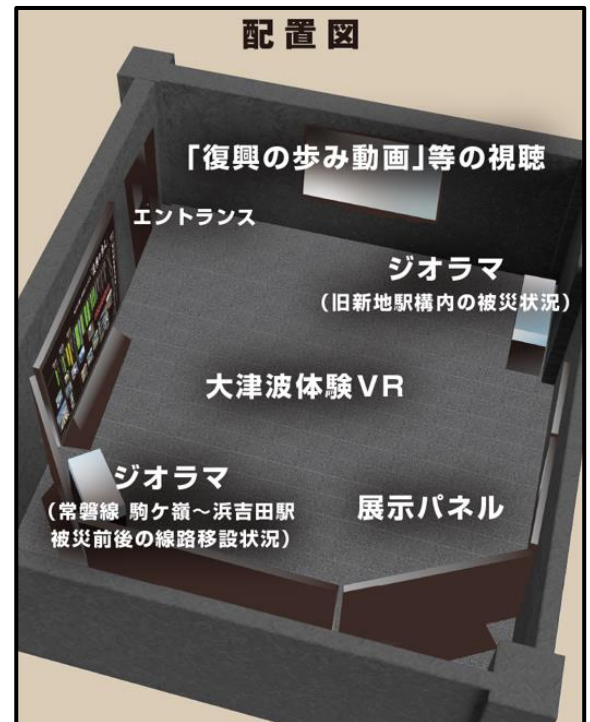
- ・東日本大震災発生から常磐線全線運転再開までの復興の歩み

(4) ジオラマ

- ・常磐線 駒ヶ嶺～浜吉田駅、被災前後の線路移設復旧が学べる模型
- ・津波による旧新地駅構内の被災状況が学べる模型

(5) VR

- ・津波を疑似体験し、津波発生時、直ちに高所に避難する行動を学べるVR



「復興の歴史」展示館の施設

【展示パネル】



展示パネル



「復興の歩み動画」等の視聴

【ジオラマ】

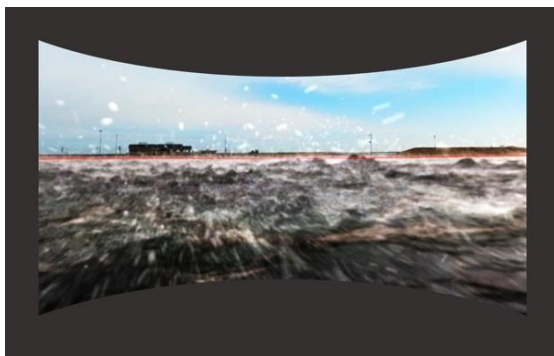


常磐線 駒ヶ嶺～浜吉田駅 被災前後の
線路移設状況



旧新地駅構内の被災状況

【VR】



VR (イメージ)